



<今号のクリニカルアート>

「うちでのうちわ」

森下 ふゆ子 さん (三部)



伯耆町議会

検索

おもな内容

- 特集 「あなたはなぜ 伯耆町へ？」 … 2～3ページ
- 6月定例会の動き …… 4～7ページ
- 委員会トピックス …… 10ページ
- 一般質問 …… 11～15ページ

あなたはなぜ伯耆町へ？

町民が50人増えました！（転入者333人、転出者283人）
※出典／令和7年鳥取県人口移動調査結果

令和8年度から移住コーディネーターを配置
移住・定住の取り組みをさらに充実
伯耆町へ移住してきた方に取材



移住コーディネーター
にご相談ください！

何でもそろい、不便さは感じない。

坂東 佳子さん

（企画課 地域未来戦略室 移住コーディネーター）
来てみてください。伯耆町の良さはきっとわかります。
地域に溶け込めるよう支援します。

【集落】 ダイワロイアル別荘地
【いつ】 令和8年4月（4年前から行ったり来たり）
【どこ】 大阪
【なぜ】 大山に一目ぼれ



水、食べ物がおいしい！

神戸より伯耆町のほうが
暮らしやすい。
地元の人が思っている以上
に良いところ。

黒田 哲夫さん 隆之さん 千佳子さん

【集落】 福兼
【いつ】 令和7年1月
【どこ】 神戸
【なぜ】 杣水高原から、山から海まで全てが見渡せる景色が
素晴らしく、千佳子さんの療養もあり移住したくなった。

もっとたくさん
住んでほしい！

町、人、自然、水、時間、歴史。
全てに置いて豊かで穏やかな
町だなと感じます。
心から安心できる町でもっと
もっと沢山の人に伯耆町の良さを
伝え、住んでもらいたいと感じ
ます。
きっと伯耆町に住めば心豊かに
生活できると思います。



高安 裕次さん 結愛さん 琉斗さん 裕子さん

【集落】 吉定
【いつ】 平成31年9月
【どこ】 沖縄県
【なぜ】 地元出身の妻とお付き合いしている頃に観光で
遊びに来た時、この地に住みたいと感じたから。

肌で感じる共助の町！

野菜をもらったり、雪かきを手
伝ってくださったり、・・・ちょ
っと不便だけれど、近所の人が親
切で優しい。



下垣 成美さん 賢太郎さん

【集落】 藤屋
【いつ】 令和7年4月
【どこ】 江府町
【なぜ】 実家や仕事先に近いところだから

役場の人がとても親切！

水清く、空気澄み、満天
の星、適度な人との距離感
に心が安らぐ。



岡田 俊宏さん

【集落】 金屋谷（遊久の郷）
【いつ】 令和5年
【どこ】 大阪市
【なぜ】 大山正面の絶景に魅了され、
仕事の切れ目に永住を決断。

暮らしが便利！

伯耆町は銀行、郵便局、
スーパーがあって便利。
スリランカ人を珍しが
るところが少し嫌。

人が優しくて好き！

伯耆町は自然
が美しく、静か
なところで人が
やさしい。



左 タニシ カヴィンディアさん
右 サララ マデウマリさん

【集落】 リバータウン
【いつ】 令和8年4月／令和8年1月
【どこ】 スリランカ マタラ県／ゴル県
【なぜ】 農業（ネギ作り）



米子城武者隊で活躍！

全国のモデル町になれば！

自分は「田舎モノ舎」という農家で、自分にできる事、貢献できる
事をやっていきたい！
田舎には何もないと言われるけど、大山が生み出す大自然、
海も近く、米子の街も近い。
逆に、都会にはない魅力が沢山あり、田舎はとてもチャンス！
農業、子育て、教育など、未来に繋がる分野でどんどん魅力を
を発信し、伯耆町が全国の田舎のモデルになれば！



安藤 溪太さん

【集落】 林ヶ原
【いつ】 令和7年3月（3年前にも住んでいた）
【どこ】 岐阜県
【なぜ】 FBIキャンプ場との繋がりでご縁があったから

8年度一般会計予算を可決 補正額 3,800万円 補正後総額 87億4,400万円

予防接種による健康被害調査委員会を町から県へ



勝部 俊徳 議員

調査等の平準化、効率化を図るため、その設置及び運営事務を鳥取県と協議する。

勝部議員 調査委員会のメンバーは決まっているか。

健康対策課長 国の通知で市町村の職員・地区医師・保健所長・専門医等と示されているが、鳥取県では3名設定されている。



タブレット端末の更新

購入費用 5,341万円 台数 971台



堀田 信二 議員

内 容 児童・生徒が使うタブレット端末を新たに購入業者 株式会社ケーオウエイ

堀田議員 学習用端末が落下することが多いが、対策は。

教育次長 ケースは以前より良いものを購入する予定

学校給食用食器の購入

購入費用 639万円 購入数 950組



其山 守美 議員

内 容 小中学校の給食用食器を買い替える購入業者 山陰アイホー調理機株式会社

其山議員 児童生徒数と食器購入数が違うが。

教育次長 児童生徒数は841人であるが、予備のために購入している。



主な歳出



杉田 真也 議員

トイレトレーラーを冬場仕様へ

補正額400万円 総額2,764万円

当初予算で決定した「トイレトレーラー」の仕様変更と冬場装備品の追加購入

杉田議員 車検は何年か。また、年間の維持費は。

分庁窓口課長 1回目は2年、2回目以降は毎年の車検であり、年間の維持費は30～50万円を見込んでいる。



富江の大山山麓開拓事業

補正額3,010万円

大山山麓総合開発事業（富江地区土地改良事業）に係る各種負担金



大森 英一 議員

大森議員 事業費補正の経緯は。

産業課長 国の事業費配分に応じて補正するもの。

条例一部改正

し尿処理収集及び運搬費用手数料の増額

下水道の普及に伴うし尿汲取量の減少、人件費、設備費等の高騰によって経費が増加し、収集運搬事業者の健全な経営を圧迫する状況となっているため、適正な手数料に改正する。



森下 克彦 議員

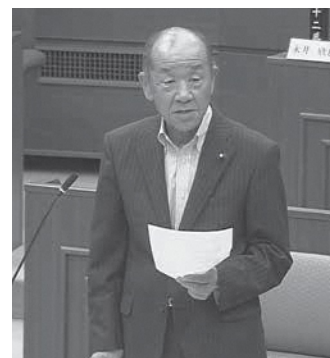
森下議員 下水道料金に影響するか。

地域整備課長 下水道使用料は、し尿くみ取り手数料に連動して考えていない。



6月11日
6月17日

常任委員会
(総務経済・文教民生)



町長・教育長と一問一答の質問戦が繰り広げられる。

6月10日

本会議
(一般質問)

町長からの提案説明
各議案ごとに町長から提案説明があり、委員会へ議案の付託が行われる。

6月10日

本会議初日
(提案)



町長をはじめ、副町長、教育長、課長等が一堂に会し、専決議案、補正予算、条例改正などの提案説明。その他、報告事項等も行われる。

6月5日

全員協議会

6月

定例会の流れ



エコスラグセンター跡地取得へ！

町長へ安全性の確認と今後の跡地利用について提言

西部広域行政管理組合からエコスラグセンター跡地の取得意向確認があり、小澤町長から跡地を伯耆町が取得したいと議会に相談があった。
議会としては安全性（ダイオキシンの除染状況）の確認に加え、「今後の具体的な活用方法について、事前に議会と協議を重ねること」を条件とする旨を町長へ申し入れた。

磐越道バス死傷事故を受けて

令和8年5月6日に発生した磐越道バス事故を重く受け止め、本町においても、地域や部活動におけるスクールバス運行および学校行事での貸切バス利用の安全管理体制を再確認した。



現在、各学校等のバス運用は以下の通り、安全性を考慮した体制で運営されている。

- ・ 小学校の移動：町所有バスを活用
- ・ 大人数の移動（岸本小・中学校、溝口中学校）：入札により選定した旅行代理店を通じた民間の貸切バスを利用

貸切バスの手配については、分庁総合窓口課が窓口となり、各学校からの申請に基づき、安全基準を満たす事業者への発注から行程管理までを一括して行うことで、管理責任の所在を明確にした運用を行っている。

丸山ふれあいの森（キャンプ場）利用停止へ



現在、クマの目撃情報や全国での大規模林野火災を受け、デイキャンプ（宿泊なし）のみの利用にしている。利用客は下記のとおりである。管理人が常駐していないため、緊急の対応ができない状況。

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
宿泊なし	53	54	49	28
宿泊あり	60	97	128	0
合 計	113	151	177	28

令和9年度からの利用を休止し、指定管理者による管理をせず直営の管理委託による施設管理を検討する。「伯耆町別所川溪流植物園」「伯耆町交流の森」については、指定管理を継続する。

デジタルの力で移住促進！

地域おこし協力隊が描く新たな交流

6月1日に地域おこし協力隊および移住コーディネーターの採用、配置が示されました。今後はデジタル技術を駆使し、アプリケーションを活用したデジタル空間での交流や、公式LINEでの積極的な情報発信を通して住民や移住希望者をつなぐ場を広げていきます。

地域おこし協力隊員 宮本 梨絵（株式会社あるやうむ）
移住コーディネーター 坂東 佳子



上田 博文 議員

上田議員 任期はどのくらいか。

企画課長 移住コーディネーターは会計年度職員のための毎年更新。協力隊は3年である。

保育所の給食調理業務を民間委託へ

こしき保育所・溝口保育所の給食調理業務を民間委託に向けて準備を行います。

委託内容 ○食材管理○調理○盛り付け・後片付け
○施設管理○その他付帯業務
委託期間 令和9年4月1日から
令和10年3月31日(1年間)

今後のスケジュール
・ 令和8年6月～ 保護者等への説明、委託費用の積算、募集要項・仕様書の作成
・ 令和8年9月 補正予算(債務負担行為の設定)、公募開始
・ 令和8年11月 公募型プロポーザル方式による業者選定
・ 令和8年12月 委託契約の締結
・ 令和9年1月～ 業務引き継ぎ
・ 令和9年4月 業務開始



乾 裕 議員

乾 議員 調理員の配置はどうなるのか。

福祉課長 職員体制は維持が基本。事業者による体制強化があるかもしれない。

放課後児童クラブの民間委託先が決定

岸本、溝口、八郷の放課後児童クラブの委託先が決まりました。

契約金額 1億1,928万円

契約年月日 令和8年6月11日

委託期間 令和8年10月1日から
令和11年3月31日

契約の相手方 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社中国支店

契約方法 随意契約（公募型プロポーザル）



議案ごとに討論採決
予算決算等常任委員会の付託
案件や付託のない議案の採決
が行われる。

6月
19日

本会議 最終日
(討論・採決)

追加議案などの説明
報告事項を中心に追加された
議案などの説明が行われる。

6月
18日

全員協議会

特定の地域課題に対して全議員で集中的に調査・検討を行い、多角的な意見を出し合い、深化させ全議員で討議。

6月
16日

地域課題調査
特別委員会

議会の改革案を積極的に話し合い、議会機能を高めるために制度や運営を改善する。

6月
15日

議会改革調査
特別委員会

全議員で構成されている委員会。提出された議案について、担当課ごとに内容を確認し、賛否を決定する。

6月
12日

予算決算等
常任委員会

前ページからの続き

みなさんからの請願・陳情はこうなりました ～令和8年6月定例会～

議員名（議席番号順） 件 名	結 果	議員名（議席番号順）												
		埴田 信二	其山 守美	杉田 真也	大床 桂介	上田 博文	森下 克彦	長谷川 満	杉本 大介	乾 裕	渡部 勇	大森 英一	永井 欣也	勝部 俊徳
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	－
mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める陳情書	不採択	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	－
農家・生産者への所得補償制度の法制化を求める陳情書	不採択	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	－
 大森 英一 議員 賛成討論 現在の農政は、担い手の高齢化と人口減少、農地集約化の遅れ、気候変動による収量不安定化などの複合的課題に十分に機能していない。政府の農政を見守るだけでは農業の衰退を止められなかった現実を直視し、地方から声を上げるべきです。 反対討論 農業を取り巻く環境が厳しいこと、農家・生産者の所得確保の重要性については十分理解する。一方、本陳情が求める所得補償制度の法制化は、国の農業政策全体に関わるもので、制度設計や財源など慎重な議論が必要です。  埴田 信二 議員														
地方財政の充実・強化を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
非核3原則の堅持を求める意見書を貴議会から提出するよう求める陳情	採択	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

（○…賛成、×…反対）※勝部議長は採決に加わりません

衆議院議長等に意見書を提出しました

非核3原則の堅持を求める意見書

非核3原則は、核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」とした、日本の国是であり、唯一の戦争被爆国としての国際公約である。広島・長崎の原爆被害を知る国民は核兵器の廃絶を願っている。

鳥取県内のすべての市町村から平和宣言が発出されており、宣言の中では、「非核3原則の完全実施」、「核兵器の廃絶」がうたわれている。

伯耆町においても、「核兵器廃絶、平和の町宣言」を行っており、戦争のない恒久平和の実現を目指している。

唯一の戦争被爆国である日本は、核兵器による悲惨な状況を繰り返さないため、被爆の実相を伝え、非核3原則を遵守し、核兵器廃絶に向けて努力を行うことが求められている。よって、国是としての非核3原則の堅持を求める。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。
令和8年6月19日
鳥取県伯耆町議会 議長 勝部 俊徳

衆議院議長 森英介様
参議院議長 関口昌一様
内閣総理大臣 高市早苗様

地方財政の充実・強化を求める意見書

いま、地方公共団体には、急激な少子・高齢化にともなう社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、DXの推進、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる新たな役割が求められている。

政府はこれまで「骨太方針」に基づき、地方一般財源の前年度水準を確保する姿勢を示してきた。しかし、増大する行政需要また不足する人員体制に鑑みれば、今後も引き続き一般財源総額の確保が求められる。

このため、2027年度政府予算また地方財政の検討にあたっては、行政コストの増額を的確に反映し、社会全体で求められている賃上げ基調に相応する人件費を見積もった地方財政を実現するよう、以下の事項を求める。

中略

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。
令和8年6月19日
鳥取県伯耆町議会 議長 勝部 俊徳

衆議院議長 森英介様
内閣総理大臣 高市早苗様
総務大臣 林芳正様
国土交通大臣 金子恭之様
内閣府特命担当大臣 黄川田仁志様
参議院議長 関口昌一様
財務大臣 片山さつき様
厚生労働大臣 上野賢一郎様
デジタル大臣 松本尚様
（こども政策少子化対策若者活躍男女共同参画、共生・共助）

議員がどう判断したか ～令和8年6月定例会

議員名（議席番号順） 件 名	埴田 信二	其山 守美	杉田 真也	大床 桂介	上田 博文	森下 克彦	長谷川 満	杉本 大介	乾 裕	渡部 勇	大森 英一	永井 欣也	勝部 俊徳
専決処分について（伯耆町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
専決処分について（伯耆町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	－
専決処分について（伯耆町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
専決処分について令和7年度伯耆町一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
専決処分について（令和8年度伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
専決処分について（令和8年度伯耆町索道事業特別会計補正予算（第1号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	－
鳥取県行政不服審査会共同設置規約の変更に係る協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
予防接種健康被害調査委員会に係る事務の委託に関する規約を定める協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（加川 賢明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（安酸 昭）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（畑 嘉夫）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（長谷川 幹子）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（内藤 陽博）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（松原 美佐子）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（影山 輝哲）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町農業委員会委員の任命について（野坂 悟）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
伯耆町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	－
財産の取得について（複合機等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
財産の取得について（職員用パソコン等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
財産の取得について（ケーブルテレビ通信機器）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
財産の取得について（GIGAスクール用端末）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
財産の取得について（学校給食用食器）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
令和8年度伯耆町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
令和8年度伯耆町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
令和8年度伯耆町索道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	－
地方財政の充実・強化を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
非核3原則の堅持を求める意見書について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議会広報常任委員会の行政調査について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
地域課題調査特別委員会の行政調査について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

（○…賛成、×…反対）※勝部議長は採決に加わりません

●伯耆町農業委員会委員の任命に同意

氏 名	住所	期数	氏 名	住所	期数
加 川 賢 明	遠藤	1 1	内 藤 陽 博	福兼	3
安 酸 昭	溝口	3	松 原 美佐子	遠藤	1
畑 嘉 夫	福居	9	影 山 輝 哲	大殿	1
長谷川 幹 子	上野	2	野 坂 悟	岸本	2

任期は令和8年7月20日～令和11年7月19日（3年間）

保育所の民営化について調査

◆文教民生常任委員会

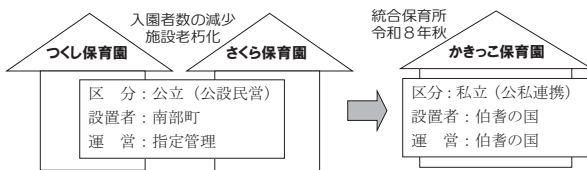
調査期日 4月24日(金)
調査先 南部町役場 子育て支援課

調査概要

●公私連携型保育園のねらい

- ・民間の創意工夫によるサービスへの期待
- ・保育の質の充実
- ・保育士の働く環境向上と意欲の向上

●南部町の構想



乾 裕 委員長

南部町では、早くから取り組んできた公設民営の保育所運営をさらに進め、公私連携型保育園への移行を図ろうとしている。保育分野に民間の力を導入することにより、サービスの向上や保育士の職員環境と意欲の向上を目指している。

農業振興について調査

◆総務経済常任委員会

調査期日 5月28日(木)
調査先 伯耆町役場 産業課

調査概要

●補助制度について

国の事業より補助率が高い県事業の活用を優先しながら、町単独で上乗せ補助を継続する。

●新規就農者支援について

新規就農相談は、鳥取県農業経営就農支援センターがワンストップで対応し、町はセンターやJAと連携して支援する。

町民と語る会を受けて、産業課の取り組みについて調査した。補助制度や新規就農支援、農地活用、営農体制、販売戦略、ふるさと納税について現状と課題を確認した。関係機関との連携を図りながら、持続可能な農業振興に向けた取り組みを進める必要があることを認識した。



森下 克彦 委員長

施設の運営状況等について調査

◆地域課題調査特別委員会

調査期日 7月8日(水)
調査先 岡山県 奈義町現代美術館

調査概要

●美術館の概要

- ・1994年4月開館(今年で32年目)
- ・作品と建物が一体となった体験型美術館
- ・建築家・磯崎新氏による設計
- ・町立美術館としての独創的な運営が高く評価されている。

奈義町現代美術館は植田正治写真美術館とほぼ同時期からスタートしており、運営方法、施設の修繕、町民との関わり方等、委員全員があらゆる角度で質疑し調査しました。これを参考に委員と議論をより一層深めてまいります。



長谷川 満 委員長

《類似点》

	奈義町現代美術館	植田正治写真美術館
会館年月	1994年4月	1995年9月
設計者	建築家 磯崎 新氏	建築家 高松 伸氏
背景自然	那岐山	大山
運営方法	町直営	町直営



奈義町現代美術館の外観



概要を説明される岸本館長

6月定例会

これからの

伯耆町 どうなる？

議員がまちのみなさんの疑問を聞きました！

今回

9人が
質問しました

令和8年6月10日(水)実施

一般質問の様子は

Youtubeで配信中！

スマホからも視聴できます



一般質問
とは？

議員が町長・教育長等に対し、町の仕事全般や教育などについて、その取り組みや将来の方針について問い、その趣旨を明らかにします。また新たな政策の提言します。

今回質問した議員



森下 克彦
議員



長谷川 満
議員



永井 欣也
議員



埴田 信二
議員



乾 裕
議員



渡部 勇
議員



杉田 真也
議員



其山 守美
議員



大床 桂介
議員



現在の可燃ごみ焼却場（南部町）

答

【町長】建設候補地の地元住民説明、埋蔵文化財調査に要する期間として5年の延期となり、既存施設の稼働延長策の検討が必要。そして、ごみ

問



森下 克彦 議員

町長

新しい一般廃棄物処理施設整備の状況は

令和8・9年度に整備基本計画の見直しが行われる

処理量の減少下、処理能力を含めた新施設整備計画の見直しが行われる。

問

建設費の大幅な上昇が見込まれる中、既存施設の延命措置を図り、広域によらず、現状のまま対応する方が良いのではないかと。

答

【町長】既存施設の状況、スケジュールメリットを考えれば、新たな設置が賢明である。

そのほかに、陸上自衛隊が、戦闘服を着用、銃剣・小銃を装備して、町内の公道、町立体育館を利用し徒歩訓練を行ったが、町民の安心・安全を守るため、回避を求めるべきと質問した。
町長からは、訓練の回避を求める対応はしないものの、質問があったことは自衛隊に伝えると答弁があった。



一般質問の動画はコチラ



長谷川 満 議員

空き公共施設をお試し店舗化

町長 前向きに検討していく

問 町有施設の空きスペースの状況、民間からの活用相談は。

答 【町長】旧小学校跡地や溝口分庁舎などの空きスペースについては随時リスト化し状況把握している。

「旧校舎や空き施設をサテライトオフィスや農産物の加工場、倉庫などとして活用は」という問い合わせが数件寄せられているが、建物の老朽化などで進展していない。

問 広い部屋を簡易な仕切りで複数に区画化で整備するなど「超低コスト型チャレンジジヨップ」の設置ができないか。



溝口分庁舎の6階サテライトオフィス

答 【町長】区画化は初期投資を大幅に抑え、素早く事業をスタートさせるための非常に現実的かつ効果的な手法。細かな実務上の確認が必要ではあるが、起業を志す若い世代にとつて本当に使いやすい場となるよう、商工会などの意見も聴きながら、先進事例の調査を進め、導入の可能性を前向きに検討していく。

そのほかに、若年層への予防医療・早期発見・意識強化についての質問をした。町長から対象者への個別通知や、公式LINEなどSNSを活用した情報発信を強化すると回答を得た。



一般質問の動画はコチラ



永井 欣也 議員

防災情報等のさらなる周知と共有を

町長 多様化・多重化を図る

問 全国的に大規模な林野火災や地震が相次ぎ、町民の防災への関心、意識の高まりを感じる。防災対策の基本的な考えを伺う。

答 【町長】基盤となるハード整備では、トイレトレーラーの導入を行い、町の意識と啓発に資する。また、ソフト対策では想定外をより想定内にするため、情報を共有できる体制の構築整備に努める。

問 防災行政無線でどのような内容を流すかが重要。さらなる活用についての考えを伺う。



防災行政無線

答 【町長】3月1日から林野火災注意報、警報の運用が開始された。屋外も含め、防災行政無線で周知を図りたい。

また、行方不明者、断水、スクール・デマンドバス運行変更、ケーブルテレビの障害周知、熊の目撃情報など、町民が確実に必要な情報を得られるようにしたい。

問 将来に向け、ホームページ、LINE等の活用による防災情報の発信の考え方を伺う。

答 【町長】正確、迅速な情報提供が最重要課題。多様化・多重化が強く求められる。導入予定の公式LINE、ホームページの連携など複数の情報伝達手段を組み合わせる。



一般質問の動画はコチラ

これからの伯耆町どうなる？【一般質問】



県操法大会に出場した第6分団

消防団は火災や災害対応だけでなく、訓練や防火活動など地域防災を支える重要な存在です。一方で、団員確保や活動継続が課題となる中、装備品や活動に伴う個人負担もあります。処遇改善の一つとして、分団が必要な経費に活用できる「活動費」を創設する考えはないか。

問



谷田 信二 議員

町長

消防団の活動環境改善を提案

活動しやすい環境づくりを検討

答

【町長】消防団は地域防災の要であり、その役割は極めて重要と認識しています。活動費の創設は現時点では考えていませんが、団員が継続して活動できる環境づくりは重要です。幹部会で必要性や使途を協議し、必要なものは予算化も含めて検討する。

そのほかに、おむつ等を取り扱う自動販売機の設置について質問した。
町長は「設置されれば効果はある」との認識を示し、設置場所を決めた上で公募を検討したいとの答弁があった。



一般質問の動画はコチラ

問



乾 裕 議員

町長

男性への接種費用の助成を

現状では考えていない

接種効果も注目されている。男性の任意接種は高額な自己負担を伴ったための助成を実施する自治体が増えていることは承知している。

現在、国において定期接種化に向けた科学的知見の収集や費用対効果の議論が行われている段階である。町としては、国の動向や費用対効果を注視し、町内医療機関の医師の意見も伺いながら、今後の助成について検討していく。

答

【町長】現在、男性への助成は考えていない。HPVワクチンは女性の「子宮頸がん」予防に加え、近年は男性への



そのほかに、第8回ガソリン等購入助成券配布事業の実施について質問した。
町長は、現時点で追加配布の予定はないとしつつも、国・県と協調しながら効果的な施策を検討していく考えを示した。



一般質問の動画はコチラ



風力発電所のイメージ

答

【町長】実績ある活性化推進機構の活動を核に、ブランド形成の可能性は十分ある。米作りから一貫したどぶろく生産、遊休農地への花木植栽や空き家活用など、住民の主体的なアイデアを尊重し、行政

問

風力発電への反対表明を受け、高齢化が進む二部地区で、自然やスローライフ、古民家等の資源を活かした「桃源郷的な地域づくり」による関係人口の拡大や、地域ブランド形成の可能性について町長の認識を問う。



渡部 勇 議員

町長

風力発電に代わる地域活性化策は

二部地区活性化推進機構を中核に

がしっかりと協働・支援して持続可能な地域づくりを推進する。

そのほかに、保・小・中学校の一貫教育の連携を強化する必要および保育士・教員の交流、児童生徒交流などの取り組みについて質問した。教育長は地域と共にある学校づくりを横軸に、保小中一貫教育を縦軸として目指す子供像を共有しながら体験活動や早期支援などの丁寧な取り組みを通じて連携を強化すると示した。



一般質問の動画はコチラ

問

一般家庭への太陽光発電システムの普及に伴い、住宅火災では感電や再発火など消防活動の危険性が高まっている。消防団員の安全確保を含め、太陽光発電システム住宅火災に対する町長の認識は。

答

【町長】従来火災と異なる特性を消防上の課題として認識している。リスクの存在と特性について、町として課題認識を共有したいと考える。現場では感電リスクを知らない団員が多いが、消防団員への感電リスクについての周知状況は。

問



従来火災とは異なるリスク

答

【町長】消防団員の安全が最優先である。必要装備は広域消防の意見も踏まえ、消防団幹部会で協議し随時充実していきたい。

問

太陽光システム付き住宅火災に備えた消防団員への絶縁手袋や長靴等の装備品を配布し、消防団員への安全確保に努める考えはあるか。

答

【町長】太陽光システム付き住宅火災に関する知識も広域消防、消防団幹部会とも協議のうえ周知について考えていく。

問

太陽光システム付き住宅火災に関する知識・情報をケーブテレビや広報誌等を活用し、住民へも周知する考えはあるか。

答

【町長】幹部レベルでの認識はあるが、全団員への周知は未了。今後、広域消防と確認のうえ全団員に周知予定。

町長

太陽光発電火災時の安全確保は

消防団幹部会にて対応方針を協議・決定する



杉田 真也 議員



一般質問の動画はコチラ

これからの伯耆町どうなる？【一般質問】



其山 守美 議員

観光大使で町の魅力PRを

町長

まずはSNSを活用した町の魅力発信から

問 伯耆町の魅力を町の内外に発信していく施策は。

答 【町長】町の公式LINEの導入やYouTubeの活用、町ホームページのリニューアルなど、SNS等を活用した情報発信を考えている。

問 観光大使が町の魅力をPRしている光景が二ユース等で流れば、大きな宣伝効果があると思うが。



観光大使が町の魅力を発信!!

答 【町長】町のイメージアップにはつながるが、まずはSNS等を活用した情報発信を優先して進めたい。観光大使については、慎重に検討したい。

問 伯耆町に所縁のある芸能人やスポーツ選手など著名人と連携し、戦略的に町の魅力をPRしていく考えは。

答 【町長】伯耆町の豊かな自然や文化、食などの魅力を工夫しながら発信していきたい。

そのほかに、4月に就任された橋本教育長に、本町教育の課題や今後の抱負、教育振興基本計画の見直しについて質問した。
教育長からは、町ぐるみで取り組む教育の重要性について答弁があった。



一般質問の動画はコチラ



大床 桂介 議員

ヘルパー不足に対して、支援の充実を

町長

担い手不足深刻、体制維持が課題

問 全国的なホームヘルパー不足が問題となる中、福祉サービスのニーズと供給体制における課題について、町長の認識を伺う。

答 【町長】ニーズが複雑化・多様化する中で、人材の確保は重要な課題であると認識している。ヘルパーは身体的・精神的負担が大きい。こうした業務の特殊性から若手職員が定着しにくく、従事者の高齢化が進みヘルパー不足は深刻な状況にある。



ホームヘルパーのイメージ

問 町が実施しているヘルパーの人材確保の取り組みと、将来に向けての計画を伺う。

答 【町長】現在の取り組みとして、採算面で不利な条件にある地域で事業を行う事業者に対して経営支援を図っている。また、初任者研修の自己負担費用の一定割合を補助する支援も行っている。将来に向けては、国や県の動向を注視し、持続可能なサービス提供に向けた施策を検討していく。

そのほかに、地域公共交通の深刻な運転手不足に対する町長の危機感とその対策。また、AI配車や予約システムの導入可能性、自動運転技術に向けた調査研究について町の姿勢を質問した。



一般質問の動画はコチラ



大变身！

快適になった伯耆出張所

～町民の安全を守る、消防最前線取材～



米子消防署
伯耆出張所 所長
りきお 松原 力智 さん

改修の経緯は？

長年使用してきた出張所の大規模改修が行われました。これまでは、24時間勤務の中でオンとオフを切り替える環境や、衛生面での課題がいくつかありました。今回の改修で災害への備えはもちろん、隊員たちのモチベーションを高め、総合的な環境改善が実施されました。

大きく変わった点は

①「装備室」の新設で衛生管理を徹底

昔は車庫内に置かれていた防火衣や呼吸器などの出動装備ですが、どうしても排気ガスや埃が被る課題がありました。独立した装備室を新設したことで、衛生管理が徹底され、一刻も早く出動できる動線が確保されました。

②「個室の仮眠室」で隊員がしつかり休める

以前の仮眠室は畳に布団を並べる大部屋でしたが、すべてプ

ライバシーが確保された仮眠室へ。24時間交代で町民の安全を見守る隊員たちが、体力を回復できると大好評です。



③「厨房・食堂」でチームワークを育む

厨房と食堂のスペースも綺麗に一新。夜間は隊員たちがここで一緒に夕食を作って食べることで、有事の際のチームワークをさらに高める良い環境作りに繋がっています。

進化した最新の

指令システムとは？

119番通報と連動する指令情報出力装置のタッチパネル式モニターは、なんと全国初の導入。通報が入ると、本局の指令センターから現場周辺の地図や、事前に登録された建物の警防計画、消火活動に必要な防火水槽

や用水路などの水利情報が瞬時に画面に表示されます。また、別のモニターでは西部消防局管内のすべての緊急車両の動向が可視化されており、常に最適なルートでの出動や迅速な初動対応が可能になっています。



消防署から町民の皆様へ

3月1日から林野火災注意報・林野火災警報という新しい基準が運用開始されています。これからの季節、気象情報には十分に注意していただき、火の取り扱いにはくれぐれもお気を付けてください。

表紙のみどころ



溝口公民館にて7月開催となった「伯耆町文化展」に出掛けました。その中の二つに夏を感じるアイテムとしてうわに描かれた臨床美術。クリニカルアート部門では絵画から造形まであらゆる作品が立ち並び、色とりどりのアートが心を癒してくれます。見るだけの美術から創る側になれば自分発見につながります。

【編集】

議会広報常任委員会

委員長 大床 桂介

副委員長 堀田 信二

委員 永井 欣也

委員 長谷川 満

委員 杉田 真也

委員 其山 守美

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。



この議会だよりは再生紙を使用して印刷されています。